

☆令和5年度のボランティア実施状況☆

7月中旬から始まった夏休みのボランティア体験、通称”夏ボラ”も天候の関係で中止になったもの以外は予定通りに実施されました。青少年のボランティアに対する意識は相変わらず高く、夏ボラへの中高生以上の応募総数は900件を超えました。また、小学生の応募も1150件近い盛況ぶりでした。随時募集しているボランティアも、募集を開始したらずに満員御礼になるほど活発な申込状況が続いています。そして、活動中も一生懸命に取り組むボランティアの姿に主催者の方々から嬉しい言葉を頂いていますので紹介します。

『当日は暑い中、ボランティアの皆様がかなり柔軟に対応していただき、本当にありがとうございました。午前中の皆さんのまとまりある行動であったという間に会場が完成しましたこと。午後からの皆さんが、2か所に分かれて誘導の仕事をもっていただいたこと。これらのことに実行委員会内からも「本当に助けられました」と反響をいただいているところです。』 関門海峡花火大会実行委員会

一方で、多くの申請者の中から選ばれて参加できるようになった活動にもかかわらず、時間に遅れて来るなどの場面もありました。集合時刻や活動時間を確認した上での参加申請だったと思います。一人一人が責任と自覚をもって活動に取り組んでいきましょう。

これから、10月～12月に実施予定のボランティア活動への新規募集が始まります。積極的に応募してほしいと思いますが、青少年の皆さんを大きな戦力として様々な配慮をして迎えてくださる主催者に迷惑をおかけしないように、自身のスケジュールをしっかりと確認した上での申請をお願いします。

☆ボランティア活動証明書が必要になったら☆

「青少年ボランティアステーション」のホームページから「ボランティア活動証明書」の申請書をダウンロードして印刷し、必要事項を記入後に申請してください。申請書には、氏名や学校名、申請理由等を記入していただくようになっています。また、【確認チェック】の欄がありますので、不備がないかしっかりと確認していただき、ご提出ください。なお、ボランティア活動証明書の受け取り方については、下記の通りです。

① 直接来所して受け取りを希望・・・申請書を直接持参するか郵送、FAX、メールで

② 郵送で受け取りを希望・・・申請書を直接持参するか郵送で

* ②の場合には84円切手を貼付した封筒が必要です。切手を貼付して住所氏名を記入した返信用封筒が入っていない場合には証明書の発行はできません。また、証明書の発行には、2週間程度かかりますのでご了承ください。

ボランティアステーションへ来所される場合のアクセス。
JR戸畑駅に隣接するウェル戸畑3F



ボランティア活動証明申請書

令和 年 月 日

フリガナ 氏名	
住所	
連絡先 メールアドレス	<small>※証明書を郵送して受け取る場合は、連絡先メールで受け取りの旨をご記入ください。</small>
学校名	学年
活動日 及び 活動名	
申請理由	
受け取り方	来所して受け取り・ 返信用封筒で郵送

【確認チェック】(記入した4口にチェックを入れてください)
 (1) 住所、氏名、連絡先、その他の情報は正しく記入しているか。
 (2) 郵送で受け取る場合、返信用封筒(84円切手貼付、住所氏名記入)を入れたか。
 【留意事項】
 ※ ボランティア証明書を郵送して受け取る場合のみ、FAXでの申し込みが可能です。
 ※ ボランティア証明は、申請してから受け取るまで通常2週間程度かかります。

受付No.	受付日	受付者	課長	副課長

青少年のボランティアが、北九州市の元気をつくります！

ボラ☆ステ No.62



ボランティアステーション

☆青少年ボランティアステーション☆

タイケン 駅長

現在の自分

輝く未来の自分へ

令和5年9月発行

北九州市子ども家庭局青少年課
青少年ボランティアステーション

〒804-0067
北九州市戸畑区汐井町1番6号
ウェルとばた3階

TEL: 093-871-0330
FAX: 093-871-0370

【メールアドレス】
youth_volunteer_station
@city.kitakyushu.lg.jp



昨年度の門司港キャンドルナイト

子どもも大人も楽しめるイベントを

～「(一社)ベースメント北九州」代表 伊崎 司善氏 インタビュー～

☆ 本会ができた時期ときっかけを教えてください。

動き出したのは2012年からです。東日本大震災の復興を願い「笑顔の絆」というイベントを門司港レトロ地区で開催し、キャンドルナイトや水かけまつり、映画、ライブなどを行っていたのがスタートとなります。現在は、にぎわいを創り出すという目的で活動しています。今年で12年目になります。



伊崎 司善さん

☆ 活動内容と活動をしていく上で大切にしていることについて教えてください。

自分が開催しているイベントの根底には、そこにいる人達・北九州にいる人達に楽しんでもらうものを創りたいというのがあります。

北九州市は「映画のまち」として有名ですが、それは映画やドラマの撮影場所として北九州市や市民が協力して、たくさんのロケ地があるということだと思います。例えば「勝山パークシネマ」では、「映画のまち北九州」に住む北九州市民が、公園で寝転んで観ることができたり、周りで子ども達が遊べる道具があったりと気軽に映画を楽しんでもらおうと考えて開催しています。「ラーメン王座選手権」や「からあげ王座決定戦」も同様です。北九州市には名店と呼ばれる美味しい店がたくさんあります。門司港にそのお店が一同に会することで、食で北九州市を盛り上げると同時に、北九州市民に食を楽しんでもらいたいと願い行っています。ここで、今まで知らなかったお店に出会い、次はその店に足を運ぶようになると、大きく言えば北九州市の経済効果にも繋がりますし、北九州市民の楽しみにも繋がります。

☆ 今後の抱負や願いをお聞かせください。

一年間を通して、北九州のまちの色々な所に「にぎわい」を創り出していきたいです。人がその場所に住み生きている事、それ自体が「まちづくり」だと思っています。その中に、自分が開催するイベントで「にぎわい」を創り出し、参加した人が楽しいと感じてそこに笑顔が広がり喜びの声が響くと嬉しいです。

よく「苦労は？」と聞かれるのですが、それは、苦労と思うのか、どうかだと思います。視点を変えればその出来事は自分の経験と思えたり、楽しさに思えたりするのではないのでしょうか。ですから、もし、この記事を読んでくれているボランティアの方がいたら、何事も他人事ではなく自分事として捉えて取り組み、カいっぱい楽しんで欲しいと思います。



8月20日に開催された門司港水かけまつり



夏休みのボランティアが行われました



今年度も7月中旬から小学生、中高生以上の「夏休みのボランティア体験(夏ボラ)」が実施されました。天候の関係で中止となる活動もありましたが、参加できた青少年は貴重な体験ができたようです。

《中・高生以上の感想》～みんな活動の意義をよく理解して取り組んでいます～

子どもの館「2日間コース」～八幡西区黒崎コムシティ【7/21～8/17】

今回ボランティアに参加して大きく成長した部分があります。元々私は子ども達と関わることや話すことが苦手と思っていましたが、子ども達がどうしたら笑顔になってくれるかなど自分から考え、話しかけ、そして子ども達が笑顔になってくれた時は、すごくやりがいを感じ、話しかけて良かったと思いました。また、1日目と2日目では、自分の行動も変わりました。1日目では、何をしたらいいかわからず自分から行動できなかったけれど、2日目は自分から仕事をして職員さんに聞くなど有意義な時間を過ごすことができました。私はこのボランティア活動に参加して本当に良かったです。苦手なことも挑戦し得意なことが増えました。来年もボランティアに参加して自己成長していきたいです。【折尾高校1年】



戸畑区親子ふれあいルーム～戸畑区役所2階【7/29～8/19, 8回】

私は小さな子と関わる機会がめったになく、ボランティア活動も今回が初めてだったので、自分にとってとても良い経験になりました。小さな子達と接する上で、気を付けたことは目線の高さを合わせる事です。威圧感が出て、小さな子達が怖がることのないようになるべくしゃがんで笑顔で接しました。そうすることで、少しずつ心を開いてくれた気がしてうれしかったです。また、その子の名前と一緒に遊んでいる時に呼んでみたり、積極的に話しかけたりすると楽しそうに笑ってくれました。さらに、小さな子どもだけでなく、保護者とも話してコミュニケーションが取れました。緊張して不安もありましたが、ふれあいルームの方々が色々教えてくださったことで、上手くできました。【菊陵中学校3年】



わっしょい百万夏まつり～小倉北区小倉城周辺【8/5,6】

私は、わっしょい百万夏まつりに行ったことがなく、今回のボランティアで初めて参加しました。想像以上に様々な職種の人達が裏側で働いている姿を生で見て、一体となって皆で祭りを安全に楽しめるものにして下さっていることに感謝の気持ちでいっぱいになりました。今回の活動で学んだ事を日常生活や学校生活など様々な場面で解決策が必要となった時に活かしていきたいです。【麻生公務員専門学校1年】



くきのうみ花火の祭典清掃～戸畑区大橋公園周辺【7/30】

今回の活動で学んだ事は、ゴミは「塵も積もれば山となる」ということです。正直言って自分も本当に小さなゴミは「これくらい、いいだろう」という気持ちで捨ててしまったことがあります。ですが今回ゴミを片付けるという役割についたとき、タバコの吸い殻など本当に小さなゴミが、たくさん集まってすごく汚くなっている場所が見られて軽い気持ちで捨てたものが、こんなにも大きな事態になっているのだと痛感しました。【明治学園高校2年】



平和のまちミュージアム「2日間コース」～小倉北区内【8/5～13】

事前研修の際に学芸員さんの丁寧な説明は受けたけど、実際に来場者の方々に話しかけて資料の説明をすることはなかなかハードルが高く、緊張して言葉が詰まったり頭が真っ白になったりすることが何度ありました。しかし、来場者や職員の方々が温かく迎えてくださり、充実した2日間を過ごすことができました。また、来場者の中には終戦直後小学生だった方や身内が小倉陸軍造兵廠で働いていた方などの貴重な体験談を聞かせて頂くことができました。学校で「～年に～で戦争が起こった」という授業では、伝わりきらない戦争の悲惨さや残酷さを実際の資料を見ることを通して学習することの大切さを実感しました。今回の活動を通して、自分も知らなかった戦争のことを学ぶことができたと同時にコミュニケーション能力も少しだけ向上した気がしました。参加しなければ得られなかった経験をたくさんさせて頂くことができ、この活動に参加して良かったと思いました。今後は自主的に戦争への理解を深めていこうと思いました。【小倉西高校3年】



関門海峡花火大会～門司区西海岸【8/13】

関門海峡花火大会という、とても大きな祭りの会場設営の一部を手伝うのは責任感も大きく初めは緊張でいっぱいでした。しかし、実行委員の方々が丁寧に仕事の仕方を教えてくださったので、やり遂げることができました。私がしたのは、ロープを張ることが主だったけど、これもこの祭りに貢献できているのだと思うと、嬉しくなりました。私が参加したのは、午前の部だったけど午後の部の人達や一日中活動する人達もいて、一つの祭りが成り立つためにこんなに多くの人達が携わっているのだと実感しました。【小倉高校1年】



その他実施された・実施予定の夏休みのボランティア活動

- ・若松区親子ふれあいルーム(7/24～8/1)
 - ・八幡東区親子ふれあいルーム(7/25～8/4)
 - ・小倉南区親子ふれあいルーム(8/8,9)
 - ・まつりみなみ(8/26)
 - ・ボルクバレット北九州応援(9/3,10)
 - ・ウォーターフロントクリーンマナーアップ作戦(10/15)
- また、通常のボランティア等も行われていますが、紙面の都合上記載できませんでした。

《小学生の感想》～日頃できないことを体験して、充実した活動になったようです～



ポニー・子ウシ 動物飼育体験～小倉南区花農丘公園【7/25～8/22, 4回】

私は花農丘公園で、ウサギ・モルモット・ポニーのお世話をしました。楽しかったことは、牛のミルクやりです。理由は、ミルクを夢中で飲むのが可愛かったからです。あと、楽しかったことは、モルモットに触れてえさもあげられて嬉しかったです。次に、いやけど頑張ったことは、馬の小屋の掃除です。理由は、うんちが重かったし、くさかったからです。次に忙しかったことは、馬の敷き藁を馬小屋に持っていくときです。最後に飼育員さんたちは、毎日あんなことをやっていますすごいなと思いました。私だったら疲れて、毎日あんなことをやれません。飼育員さんをすごいなと思いました。【若園小学校4年】



畑の草取りと夏野菜の収穫～小倉南区長野緑地【7/22,29】

私は、このボランティア体験をとても楽しみにしていました。それは、農作業体験が初めてだったからです。鎌を初めて使って草刈りするのが難しかったけど、だんだんコツをつかんで上手く草刈りができたので、嬉しかったです。収穫した夏野菜は大きききれいに育てられていたので、農家の方が、毎日、大切に育てているのだと思いました。参加できて良かったです。【田原小学校4年】



ポニー 飼育体験～若松区グリーンパーク【7/27～8/17, 4回】

私は、動物飼育をしたことがなかったので、とても貴重な体験になりました。ポニーの飼育で特に心に残ったのは、脚の手入れをすると脚の裏の形が三角形になっていることにびっくりしました。とても興味深かったです。飼育員さんはいつも暑い中、馬の体調管理をされていてすごいなと思いました。私も最初、馬がどんな動きをするのか分からなくてドキドキしました。どうすればよいか戸惑っている時に飼育員さんが一緒に優しく教えてくださったので、とても楽しく飼育体験ができました。【筒井小学校6年】



ジャンボタニシの駆除(環境保護活動)～若松区響灘ビオトープ【7/27～8/10, 3回】

ジャンボタニシは、タニシの仲間です。体は全身黒いのです。ジャンボタニシは、7cmでお米とか水草などを食べてしまうから、世界を救おうと思ったから、たくさん捕まえて楽しかったです。私は、300g捕まえました。【池田小学校2年】



自然観察と小川の清掃～小倉北区山田緑地【7/26, 8/2】

川の掃除をしてボランティアとは、どういうものかを知りました。ボランティア活動は、大変だったけれど、しないと困る人がいるのでこういう活動があると思いました。普段使っている公園もこういう人のおかげだと知り、これからゴミ拾いなどできるボランティアをやりたいです。【筒井小学校4年】



北九州下関フェニックス応援～小倉北区北九州市民球場【8/4, 5, 6】

北九州市民球場は、思っていたよりもゴミが少なくてきれいでした。観客に話しかけてゴミをたくさんもらうことができました。暑い日に選手たちは一生懸命、試合をしていたからすごいと思いました。僕は、野球が好きでよく球場に行くけど絶対にゴミを持って帰るようにします。ぼくも野球選手になりたいです。【広徳小学校4年】



中原海岸清掃～戸畑区中原海岸【7/17】

私は今日、戸畑で海岸掃除に行きました。最初は、暑くて立っているだけで疲れたけど、海岸掃除をやっていると、暑いのも忘れていました。キャップとか発泡スチロールとかビニール袋もあっていっぱい海から流れてきたのだと思いました。これからゴミを減らしていきたいです。【ひびきが丘小学校3年】



われら海岸探偵団～若松区岩屋東海岸【8/6】

授業でも海にゴミは大量に流れているということは知っていましたが、プラゴミや発泡スチロール、謎の糸などのゴミがあるとは知りませんでした。知らなかったのは、発泡スチロールやプラゴミがくだけて小さくなっているのに驚きました。私達が少しでもゴミを拾い、海をきれいにして、海の生き物たちを救えるといいです。【皿倉小学校4年】



小学生ボランティアに参加された保護者からも感想の言葉を頂いていますので、紹介したいと思います。『今回ボランティアに参加させていただいたきっかけは、息子が野球を習っているからです。地元北九州の野球チームがあること、そのチームの選手がプレーしていることを知ってもらいたいという思いもありました。実際に試合を観てピッチャーの速球に驚くなど、いろんな刺激を受けたようでした。また、清掃においても自分から声を掛け、積極的にいっているように思われました。家では見ることでできない息子の姿を見ることができ、良かったと思っております。暑い中の活動ではありましたが、親子共々楽しむことができました。』この感想からも、有意義なボランティア活動の時間を過ごすことができた事が伺えます。来年度も「夏休みのボランティア体験」を募集しますので、多くの方に応募していただきたいです。どうぞよろしくお願い致します。